

150th
1875-2025 ANNIVERSARY

第29回 ハリス理化学館
同志社ギャラリー企画展



公家町が結ぶ

同志社大学と華族会館



2023(令和5)年

7月11日[火]—8月8日[火]

月曜日閉館 入場無料

会場：ハリス理化学館同志社ギャラリー
2階企画展示室[同志社大学今出川キャンパス]

開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)

主 催：一般社団法人霞会館・同志社大学歴史資料館・同志社大学宮廷文化研究センター

右上：京都木版多色刷地図(1863年)(同志社大学歴史資料館所蔵)
左上：菊御紋付鳳凰銀製鉢(一般社団法人霞会館所蔵)
下：大正期の華族会館京都分館(山科有職研究所所蔵)
右下：禁裏御用品磁器香炉(山科有職研究所所蔵)

華族会館(霞会館の前身)の京都分館は、一八七九年(明治一二)から終戦までの約七〇年間、京都御苑の北隣(下記地図参照)にあった。同志社大学今出川校地に隣接していました。一九五二年(昭和二七)には、その建物が同志社「啓真館」として引き継がれます。啓真館の地点は、現在では同志社大学図書館となり学内の中心施設です。

この地は京都御所を囲むように公家邸宅が立ち並んでいた公家町でしたが、明治天皇の東幸を契機として変化して今に至ります。

本展覧会では、公家町が結ぶ同志社大学と華族会館の歩みを、同志社関係資料や華族会館伝来品と共に紹介します。



1972年の啓真館・現図書館地点(同志社史資料センター所蔵)



華族会館京都分館での写真(山科有職研究所所蔵)

ギャラリー・トークー
(下記展示会場)
担当者による展示解説
二〇二三年七月二三日(日)
午後一時三〇分～二時三〇分
申込み不要

ギャラリー・トークー
(下記展示会場と至誠館S1教室(予定))
担当者・出品者による展示品にまつわる
エピソード披露とデイスカッション
二〇二三年八月五日(土)
午後一時三〇分～三時三〇分
左記かQRコードのウェブサイトから要参加申込み
<https://museum.doshisha.ac.jp>



御所人形 貞明皇后より拝領(公益財団法人冷泉家時雨亭文庫所蔵)



ハリス理化学館同志社ギャラリー

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入ル
同志社大学今出川キャンパス ハリス理化学館
tel:075-251-2716 URL:<https://harris.doshisha.ac.jp>
問合先:同志社大学歴史資料館 tel:0774-65-7255



二条家邸出土家紋瓦(同志社大学歴史資料館所蔵)